

_____学部 _____回生 学生番号: _____

氏名: _____ 班

調査テーマについて参考図書を引き、基本文献を探す 提出日: 第 12 回授業 (1/6)

アプローチする分野に沿って、班全体のキーワードマップから重要な語を複数選び、複数の参考図書(百科事典・専門事典)の索引を引いて一致する、あるいは関連する項目が掲載されているかを確認しなさい。
必ず項目中に執筆者が書かれているものを選ぶこと。参考文献が掲載されていればなお良い。

1. 調査した参考図書を 3 つ挙げなさい。書誌情報の書き方は SIST02 に従うこと。

なお、SIST02 については本日の講義資料スライド 59「SIST02 の場合…」を参照してください。

| | | |
|---|------|------|
| ① | 書誌情報 | |
| | | 請求記号 |

| | | |
|---|------|------|
| ② | 書誌情報 | |
| | | 請求記号 |

| | | |
|---|------|------|
| ③ | 書誌情報 | |
| | | 請求記号 |

2. 項目の本文を読んで、最も役立つ項目を選びなさい。また、その項目の英語表記* も調べなさい。

* 項目中に掲載がなければ和英辞書などで調べる

| 項目名 | 英語表記 |
|-----|------|
| | |

3. 2. の項目が掲載されている参考図書を 1. の番号で答えなさい。

番号

4. 2. の項目の執筆者を挙げなさい。

執筆者名 [複数回答可]

5. 2. の項目に挙げられている参考文献 および4. の執筆者の著書のうち、テーマに合っている図書を 3 冊 KULINE^{*1} で探し、学内所蔵^{*2}を確認しなさい。複数館ヒットした場合は最上段について答えること。

ただしこの条件に合致する学内の図書が 3 冊未満の場合は、2. の項目を用いてキーワード検索を行いなさい。

*1 1986 年以前に図書館に受け入れられた古い資料の一部は、KULINE ではなくカード目録でしか検索できないので注意

*2 学内に所蔵がない図書は対象外とする

| | | | |
|---|--|------|------|
| ① | 該当するものに ○ 参考文献 ・ 執筆者の著書 ・ キーワード検索による関連図書 | | |
| | 書誌情報(SIST02 形式) | | |
| | 所蔵館 | 配置場所 | 請求記号 |

| | | | |
|---|--|------|------|
| ② | 該当するものに ○ 参考文献 ・ 執筆者の著書 ・ キーワード検索による関連図書 | | |
| | 書誌情報(SIST02 形式) | | |
| | 所蔵館 | 配置場所 | 請求記号 |

| | | | |
|---|--|------|------|
| ③ | 該当するものに ○ 参考文献 ・ 執筆者の著書 ・ キーワード検索による関連図書 | | |
| | 書誌情報(SIST02 形式) | | |
| | 所蔵館 | 配置場所 | 請求記号 |

第 12 回 (1/6) までの課題

6. 5. の文献を読み比べて、最も役立つ内容の図書を借りなさい。すべて貸出中の場合は、5. の手順でほかに役立つ図書を探して借りること。
7. 6. の図書について、書誌情報を KULINE* から RefWorks にインポートしなさい。5. で挙げた図書と別の図書を借りた場合は、その理由と検索語をコメント 2 に書くこと。
* KULINE 未登録の図書で、カード目録から所蔵を確認した場合は以下の手順で RefWorks に直接レコードを作成しなさい。
 - ① 画面上部にある「レコードの作成」をクリック
 - ② 出力フォーマットから「SIST02_2009.04」、Reference Type から「書籍」を選び、以下の項目を入力
・著者 ・書名 ・出版年 ・総ページ数 ・版 ・出版社
 - ③ 「その他の項目」を開いてコメント 1 に所蔵館、配置場所、請求記号を入力

第 13 回 (1/15) までの課題

8. 6. の図書について、調査テーマに関連する箇所を読み、800 字程度に要約しなさい。フォーマットは「学術情報リテラシー入門」の授業ページに掲載している Word ファイル(yoyaku.docx)を使用し、ファイル名は「要約_氏名」とすること。
 - 平成 25 年度全学共通科目「学術情報リテラシー入門」参考(2)
京都大学図書館機構 > 学習/研究サポート > 全学共通科目「学術情報リテラシー入門 -図書館と Web 情報の活用-」 > 参考資料の種々とその利用 - 演習(1) 課題
URL: http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/support/index.php?content_id=42

このファイルは今後の課題でも使用します。なお、課題の提出方法については第 12 回講義で説明します。